

科目名	レストラン実務②						
科目名(英)							
単位数	2	時間数	30	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年生						
授業概要	前期で学んだ、レストランサービスの業務知識と、夏季実習での経験をリンクさせ、実際の道具や食材で実践し、五感で体験することを学び、料理説明力向上など、実践の基礎を作る。						
授業形式	講義: △	演習:	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				ユニバーサルサービスを学び、ゲストに合わせたサービスを選択することができる	
	○	○	○			レストランで提供するコーヒーなど飲料の味を比較し、違いを説明できる	
		○	○		○	模擬練習を通して2年次に受験するHRS検定実技試験の準備をすることができる	
テキスト・教材 参考図書	基礎からわかる レストランサービススタンダードマニュアル						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	前期復習と料飲業務の基礎					
	2	ゲストのアレルギーとNG食材					
	3	コーヒーと紅茶の基礎					
	4	食前酒とカクテルの基礎					
	5	ワインの基礎・ワインの抜栓					
	6	チーズの基礎・カッティング					
	7	ユニバーサルサービス					
	8	前期中間試験(筆記)					
	9	レストランサービス実技①					
	10	レストランサービス実技②					
	11	レストランサービス実技③					
	12	レストランサービス実技試験①					
	13	レストランサービス実技試験②					
	14	レストランサービス実技試験③					
15	後期授業期末試験						
評価方法	(1)中間試験は1年前期後期を通じて学んだレストラン業務関連知識の筆記試験を行い評価する。(2)実技試験はHRS実技試験を元にした試験を行い評価する。(3)授業態度は積極的な練習・発言・質問で評価する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準はS(90点以上)A(80点以上)B(70点以上)C(60点以上)D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	中間試験(筆記)	○	◎				30%
	実技試験	○		◎			50%
	授業態度					○	20%
履修上の注意	身だしなみを整え、実習服着用のこと。						

科目名	バンケット演習						
科目名(英)							
単位数	1	時間数	15	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年生						
授業概要	模擬結婚式に向けての披露宴会場のセッティング、料飲サービスの基本について学ぶ その中で、バンケットサービスの基本・指示を受けて行動することを理解する。						
授業形式	講義: △	演習:	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○		○	○		会場設営、イス引き、飲料・料理提供ができるようになる	
		○		○		模擬結婚式にむけての準備、サービス手順を学び、実践できる	
		○		○		チームの中での役割を全うし、チームワークの重要性を理解する	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎からわかるレストランサービスマニュアル 一般社団法人日本ホテルレストランサービス技能協会 ・宴会サービスの教科書 日本ホテルレストラン経営研究所 						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	宴会の仕組み・宴席の種類と概要、チーム作成			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	2	バンケット : 宴席手配書と会場レイアウトの読み方			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	3	バンケット : レストランでのサービスとの違い、バンケット独自のサービス			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	4	挙式の動き、一般宴席の動き①サービス練習			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	5	挙式の動き、一般宴席の動き②会場設営練習			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	6	実技試験対策 : 宴席プランA 例会のプラン			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	7	実技試験対策 : 宴席プランB フルコースのセットを行うプラン			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	8	実技試験			実習服着用、髪型・爪を整える。		
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)実技試験を行い、評価する。 (2)グループで宴会を作る際の、業務分担やそれぞれに与えられた役割を全うする。 成績評価基準はS(90点以上)A(80点以上)B(70点以上)D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	実技試験	○	○	◎			50%
	業務分担・チームワーク			○	◎		50%
履修上の注意	身だしなみを整え、実習服を着用して授業に参加してください。						

科目名	ホテル概論②						
科目名(英)							
単位数	1	時間数	15	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年生						
授業概要	前期で学んだホテルの組織や業務内容などの基本と 夏季実習の現場で学んだ知識経験をリンクさせ、ホテル業界の将来性などを考える。 また、2年次に受験するホテルマネジメント実務検定2級取得の為の基礎とする。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				セールス・予約業務などについて知り、サービス業務に関係づけることができる。	
	○	○				ホテルの安全管理・リスクマネジメントの基本について知り、対策を述べるができる	
	○	○	○			業界の将来について調べ、自分の意見を述べるができる	
テキスト・教材 参考図書	現代ホテル理論						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	前期復習とH検定過去問例題					
	2	ホテルウェディングの概要・ホテルが行うブライダルセールス					
	3	ホテルでの宴会や会議の種類、宴会予約課の業務					
	4	宴会サービス課の業務、宴会設営に関する基礎知識					
	5	ホテルに求められる安全管理					
	6	より良いサービスとホテルの将来展望					
	7	後期期末試験に向けたまとめ					
	8	ホテル概論 総まとめ					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)定期試験の点数で評価する (2)小テストは毎授業ごとに実施し平均点を評価とする、 (3)授業内で作成するレポートの内容・期日を評価とする。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準はS(90点以上)A(80点以上)B(70点以上)C(60点以上)D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎					50%
	小テスト		◎				20%
	課題・レポート		◎		○		30%
履修上の注意							

科目名	宿泊実務②						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	藏田純子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルにてコンシェルジュとして勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年						
授業概要	お客さまの到着から出発までの動線を把握し、そこに携わるそれぞれの業務について十分理解を深め行動化できるようにする。またホテルスタッフに必要な知識と資質を身に付け、お客さまのニーズに合わせたサービスの提供ができることを目指す。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					ホテルマンとして適切な言葉遣いで声掛けができる。(クッション言葉が遣える等)	
		○	○			ベットメイキングが丁寧出来る。	
	○			○		説明やご案内の際、アイコンタクトを心掛け、丁寧な立ち居振る舞い(指し示しや物の受け渡し等)ができる。	
テキスト・教材 参考図書	株式会社ウイネット 宿泊Ⅱ フロントサービス編						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	第1章フロントサービスとは 第2章ドアマン 業務内容と心構え			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	2	第3章ベルマン ベルマンの業務内容や接客サービス			次回のチェックイン業務 ロールプレイ予習		
	3	前回授業の復習と実践			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	4	第4章クローク クローク係の作業手順			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	5	第5章コンシェルジュ 業務内容と求められる資質			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	6	第6章ハウスキーピング 業務内容と基本的な流れ			次回のベットメイキング実践の予習		
	7	ベットメイキングの実践			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	8	まとめ チェックイン業務からチェックアウト業務					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)定期試験(実践)を実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験		◎	○			100%
履修上の注意							

科目名	GCB II						
科目名(英)							
単位数	1	時間数	15	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年						
授業概要	<p>学生を主体者と認め、肯定的な姿勢で取り組み、学生自身に「気づき」を促すことにより、継続的な行動変容につなげる。社会の変化に対応できる良識とスキル・知識を備え即戦力として社会で活躍する為、恵まれた人生を過ごしていることに感謝し、地域・国家の発展に貢献できる人材を目指す。</p>						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○		○		考えることの大切さを知る(先人の話や自分を取り巻く環境について考える)ことができる	
	○	○		○		自分の言葉で伝える大切さを知る(言語化し、自分の成長を実感する)ことができる	
	○	○		○		目標の大切さ、志の大切さを知る(目標が定めることで行動することを知る)ことができる	
	○	○		○		行動する大切さに気づき、実践できる	
テキスト・教材 参考図書	グローバルシティズンベーシックII 志の教育 学生用テキスト						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	・オリエンテーション ・グローバルシティズンと志			振り返りシート提出		
	2	・なぜ志を立てることが大切なのか			振り返りシート提出		
	3	・自己を知る			振り返りシート提出		
	4	・伝える力を学ぶ(1)～プレゼンテーション～			振り返りシート提出		
	5	・伝える力を学ぶ(2)～グループコミュニケーション～			振り返りシート提出		
	6	・先人の志に学ぶ～プロとは～			振り返りシート提出		
	7	・成功者の考え方に学ぶ～まとめてに向けて～			振り返りシート提出		
	8	・スピーチ(授業を受けての振り返り)			振り返りシート提出		
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)授業姿勢 (2)スピーチ実施 (3)レポート提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、R(単位認定)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度	○			○		100%
	スピーチ	○	○		○		
	レポート提出	○	○		○		
履修上の注意							

科目名	ウェディングセレモニー概論②						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	丸尾陽実		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	フリーのウェディングプランナーとして15年の実務経験		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年生						
授業概要	結婚および結婚式に必要な専門知識と実践的なブライダルマネジメントに繋がる能力を学ぶ また、BIA主催であるアソシエートブライダルコーディネーター試験合格を目指す						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法: ○ その他: △		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					結婚及び結婚式に関する一般常識、文化、法令、慣習、宗教、儀礼、作法等に関する知識修得	
	○					ブライダルサービスやプランの企画・プランニングのイメージングができ、発表できる	
				○		提案、説明、承諾のステップを踏まえたプレゼンテーションができる	
	○			○		課題に対しグループで協力して取り組む姿勢がみられる	
	○					アソシエートブライダルコーディネーター試験に合格する	
テキスト・教材 参考図書	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード、ブライダル用語辞典						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	ブライダルコーディネーター業務			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	2	ブライダルアイテムの選定～衣裳～			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	3	ブライダルアイテムの選定～ブーケフラワーアイテム～			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	4	当日業務～コーディネーター役割・進行表・アテンド業務～			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	5	当日業務～テーブルセッティング・サービス～			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		
	6	模擬試験①					
	7	模擬試験②					
	8	アソシエートブライダルコーディネーター試験					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎			◎		100%
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	中国語 I						
科目名(英)							
単位数	3	時間数	45	担当者	青柳七重		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	フリーランスで講師・実務翻訳20年		
対象学科・学年	観光系ホテルプライダル科1年						
授業概要	中国語の音・リズムを身に付ける。 仕事の現場ですぐに活用できる中国語を習得する。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	目標	
	○					基本の名詞文・動詞文・形容詞文で会話ができる	
	○					助動詞・アスペクト助詞を使い、よりの確な表現ができる	
	○					中国語検定試験準4級・4級の合格を目指す。	
テキスト・教材 参考図書	中国語 Hop・Step・Jnmp (KINSEIDO)/中国語検定準4級問題集						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	第1課 声調と短母音/ 第2 課子音			無料の音声ファイルをダウンロードしておく		
	2	第3課 複母音 / 第4課 鼻母音					
	3	第5課 発音上のルール・数字・教室用語・日常用語					
	4	第6課 名詞文			新出語句の確認		
	5	第6課 動詞文					
	6	第6課 自己紹介					
	7	第6課 復習・小テスト			第6課 文法事項の確認		
	8	第7課 星座と年齢			新出語句の確認		
	9	第7課 時間詞					
	10	第7課 指示代詞・連体修飾語「的」					
	11	第7課 復習・小テスト			第7課 文法事項の確認		
	12	第8課 所有、存在の動詞「有」			新出語句の確認		
	13	第8課 量詞・家族構成					
	14	第8課 形容詞文					
	15	第8課 復習・小テスト			第8課 文法事項の確認		
	16	第9課 所在の動詞「在」			新出語句の確認		
	17	第9課 介詞「離」					
	18	第9課 連動文					
	19	第9課 疑問詞疑問文					
	20	第9課 復習・小テスト			第9課 文法事項の確認		
	21	自己紹介文作成・発表			学習した文型を使って3分程度のスピーチを準備		
	22	L.1～9 まとめ					
23	期末試験						
評価方法	(1)定期試験を実施する。(筆記) (2)各課終了後に小テストを実施する。(3)授業中の発表を評価する以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				50%
	小テスト	◎	○				20%
発表		◎		◎		30%	
履修上の注意	無料の音声ファイルをダウンロードし、音・意味・漢字が結びつくように常に耳を慣らしておくこと						

科目名	韓国語 I						
科目名(英)	korean						
単位数	3単位	時間数	45時間	担当者	李 銀晶(イ・ウンジョン)		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校にて、母国語(韓国語)講師として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年						
授業概要	この授業では、隣の国である「韓国」の社会と文化を日本社会と比べながらしっかり理解して、韓国語の文字基本会話・文法について学びます。さらに、この授業をきっかけにして日韓両国の「架け橋」になりたいという強い意志を求めて、グローバルな視野を持ち、国際的に活躍できる人物を育成します。基本的な韓国語のコミュニケーションスキルと韓国社会・文化について同時に講義を進めます。また、発音・会話練習があり、韓国語会話について自信感を高めます。さらに、韓国社会・文化の理解を得て、日韓関係について関心を深めることを目的とします。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○			○		韓国語の文字・基本会話を覚えて、基本的な韓国語コミュニケーションができる	
		○				韓国語の文法について理解を得て、日本語の文法と比較することができる	
	○	○				韓国語能力試験対策(TOPIK)2級に合格する基礎的な知識を応用することができる	
				○		韓国社会と文化と理解して日韓両国関係の改善に寄与することができる	
テキスト・教材 参考図書	できる韓国語初級1(DEKIRU出版)						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	授業オリエンテーション ・授業目標、内容の案内・テスト及び成績評価の案内 ・韓国文化の理解 ・ハングルの仕組み				韓国文化の理解(PPT授業)	
	2~4	ハングルの仕組み 子音と母音、濃音、パッチム、合成母音				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	5	第1課 私は日本人です「～です」「～ですか」・助詞「は」				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	6~8	第2課～第4課 「～ではありません」・助詞「が」・「あります、います、ありません、いません」				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	9	第5課 会社はどこにありますか 「～にあります、います」				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	10~12	第6課～第7課 「～ます、です」・並列「～して、～くて」				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	13	第8課 漢字語数字・「～ですね、～ますね」				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	14~16	第9課～第10課 「～ます、です」(日常会話で比較的使われる方)・固有語数字				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	17	第11課 過去形았/었습니다.았/었어요				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	18~20	第12課～第13課 敬語表現-[으]십니다.-[으]세요.-[으]셨습니다.-[으]셨어요				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	21	ホテルで使う韓国語基本接客用語(予約、チェックイン、チェックアウト)				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	22	ホテルで使う韓国語基本接客用語(会話)				テキストを事前に読んでおくこと 習った単語を3回ノートに書くこと	
	23	期末試験					
評価方法	1.定期試験 2.小テスト(小テストは学期中1回行います。) 3.出欠状況(無断欠席の場合は減点理由となります。) 4.授業態度 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○	○				70%
	小テスト・宿題	○	○				10%
	出欠状況				○		10%
	授業態度				○		10%
履修上の注意							

科目名	ブライダルアイテム演習						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	井上 ゆかり		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテルにてウェディングプランナーとして勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年						
授業概要	結婚式に関わるアイテムには、衣裳・ブーケ・ヘア・テーブル装飾・招待状や席次表・受付装飾など様々なものがあります。また、新郎新婦お二人のコンセプト、テーマに基きアイテムを提案・選定する必要があります。この授業では様々なアイテムの中でも、会場装飾、衣裳、ブーケについて、実際の会場見学や本物の衣裳、また実技を通して習得していきます。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				ブライダルの関連業種を知りそれぞれの役割を説明する事ができる	
	○	○				ドレスコーディネーターとしてお客様のご要望をお伺いしながら最適な衣裳の提案ができる	
			○	○		衣裳やテーマに合わせたデザインブーケ作成手順を理解し作成することができる	
テキスト・教材 参考図書	配布プリント						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	ドレスコーディネーター演習			企業訪問時の注意事項を認識しておくこと		
	2	ドレスコーディネーター演習			企業訪問時の注意事項を認識しておくこと		
	3	模擬結婚式準備(打ち合わせ)			自信の役割を認識しておくこと		
	4	模擬結婚式準備(会場見学)			企業訪問時の注意事項を認識しておくこと		
	5	模擬結婚式ブーケ・ブートニア作成①					
	6	模擬結婚式ブーケ・ブートニア作成②					
	7	模擬結婚式ブーケ・ブートニア作成③					
	8	模擬結婚式ヘッドパーツ作成					
評価方法	(1)授業態度は積極的な発言・質問で評価する(2)意欲・努力は指示内容の取り組み方にて評価する(3)制作物の完成状況・手順理解度 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	授業態度	◎	○		◎		25%
	意欲・努力				◎		25%
	制作物・手順理解度		◎	○			50%
履修上の注意	2回続きの授業です。欠席が3回以上となる場合は、単位未取得となります。						

科目名	一般教養 I - ②						
科目名(英)	Common sense						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	島 一弘		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	麻生専門学校にて人文科目指導		
対象学科・学年	ホテルブライダル科 1年						
授業概要	日本という社会において意思疎通を図れる用語や計算を駆使することができるようことを目指す。また日本社会はもちろん外国の社会の仕組みやその役割・機能を理解習得を目指す。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法: ○ その他: △		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					日本国民としての社会を理解する基本用語の理解ができる。	
		○				基本的な数学計算ができる。	
				○		常にあらゆるものに対して「なぜ」という疑問を持ち、問題に取り組む姿勢を持つ。	
テキスト・教材 参考図書	わかる！一般常識(新星出版社) トレーニングコース基礎指導5回コース(実務教育出版)						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	四則の計算①			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	2	四則の計算②			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	3	方程式①			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	4	方程式②			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	5	比例と反比例			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	6	一次関数			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	7	二次関数			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	8	図形			復習で理解を深め、練習を重ねること		
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。(2)宿題・レポートを毎回実施する。*学習意欲(居眠り・私語)は減点以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				60%
	宿題・レポート		◎		◎		40%
履修上の注意							

科目名	実用英語 I - ②						
科目名(英)	Prctical English I - ②						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	津田 徳子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	外資系企業の秘書として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を説明することができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、応用できる。	
	○					様々な国の発音に慣れ、話の内容を聞き取り、日本語でも述べるができる。	
	○					ビジネス文書や記事を読み、内容を日本語に訳することができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC Listening&Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会) ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ(朝日新聞出版) 						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	シラバス確認、TOEICテストの概要と学習方法、聴解の勉強方			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	2	Listening(Section1 &2)、Reading Part 5(語彙①)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	3	Listening(Section3&4)、Reading Part 5(語彙②)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	4	Listening(Section 5 &6)、Reading Part5(文法 品詞①)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	5	Listening(Section7 &8)、Reading Part5(文法 品詞②)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	6	Listening(Section9 &10)、Reading Part6(長文空所問題①)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	7	Listening(Section11 &12)、Reading Part6(長文空所問題②)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	8	Listening(Section 13&14)、Reading Part7(長文読解①)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	9	Listening(Section 15&16)、Reading Part7(長文読解②)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	10	Listening(Section 17&18)、Reading Part7(長文読解③)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	11	Listening(Section 19&20)、Reading Part7(長文読解④)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	12	演習問題 Test 1 (Listening)、解答解説			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	13	演習問題 Test 1 (Reading)、解答解説①			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	14	演習問題 Test 1 (Reading)、解答解説②			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	15	公式問題分野別学習 Reading:Part 5 Listening:Part1			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	16	Reading:Part 5 Listening: Part 2			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	17	Reading:Part 5 Listening: Part 2			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	18	Reading:Part 6 Listening: Part 3			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	19	Reading:Part 6 Listening: Part 3			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	20	Reading:Part 6 Listening: Part 3			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	21	Reading:Part 7 Listening: Part 4			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	22	Reading:Part 7 Listening: Part 4			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	23	Reading:Part 7 Listening: Part 4			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	24	Reading:Part 7 Listening: Part 4			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	25	Reading:Part 7 Listening: Part 4			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	26	総合問題 Test 2 (Listening)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	27	総合問題 Test 2 (Listening) 解答解説			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	28	総合問題 Test2 (Reading)			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	29	総合問題 Test2 (Reading) 解答解説			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
	30	総合問題 Test2 (Reading) 解答解説			次回学習範囲を予習し、当日の復習を行う。		
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 (4)検定結果以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 TOEICの受験結果を評価する。450点以上を100点、425点~445点を90点、400~420点を80点、360~395点を70点、270点以上を60点以上を下記の観点・割合で評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト(単語テスト)	○	○				25%
	朝自習プリント・宿題	○	○		○		15%
TOEIC検定	○	○				10%	
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語 I - ②						
科目名(英)	Prctical English I - ②						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	深川信子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	予備校・塾にて英語講師として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。	
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。	
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC Listening&Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会) ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ(朝日新聞出版) 						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	シラバス確認 Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	2	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	3	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	4	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	5	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	6	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	7	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	8	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	9	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	10	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	11	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	12	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	13	Listening:Part1 Reading:Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	14	Listening:Part2 Reading:Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	15	Listening:Part2 Reading:Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	16	Listening:Part2 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	17	Listening:Part3 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	18	Listening:Part3 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	19	Listening:Part3 Reading:Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	20	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	21	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	22	Listening:Part3 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	23	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	24	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	25	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	26	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	27	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	28	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	29	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
	30	Listening:Part4 Reading:Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を確認すること	
評価方法	(1)定期試験を実施 (2)単語テストを毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト	◎					25%
宿題・レポート	◎	○		○		25%	
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語 I - ②					
科目名(英)	Practical English for STEP 2nd Grade I - ②					
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	蟻川 信三	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	福岡県立高等学校にて英語教師として27年間勤務	
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年生					
授業概要	就職活動の資格試験として、実用英語検定試験2級合格を目指します。英語検定2級の問題を中心に、リーディング・リスニングを中心に演習を行います。また、英文読解力・語彙の強化に努め、英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とします。					
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○					語彙: 英語検定2級レベルの語彙(約4000~5000語)の意味が理解できるようになる
	○					読む: まとまりのある説明文を理解し、実用的な文から必要な内容を読み取ることができるようになる。
	○	○				書く: 日常生活での話題についてある程度まとまりのある文章を書くことができるようになる
	○					聞く: 様々な内容の英語を理解し、正しく聴き取れるようになる
	○					話す: 日常生活での出来事について説明したり、用件を伝えたりすることができるようになる
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 英検2級DAILY20日集中ゼミ ・旺文社 できる順パス英検2級 1700語					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	序説: 名詞・形容詞・副詞の役割と文の要素(S/V/O/C/M)			左記の内容をそれぞれ言えるように覚えること	
	2	序説: 英語の5文型と文の構造			各文型の基本構造を言えるように覚えること「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう	
	3	1日目: 短文の語句空所補充問題①(単語)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	4	2日目: 短文の語句空所補充問題②(熟語)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	5	3日目: 短文の語句空所補充問題③(文法)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	6	4日目: 短文の語句空所補充問題④(語法)解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	7	5日目: 長文の語句空所補充問題①解説&問題「A」・「B」			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	8	6日目: 長文の内容一致選択問題①解説			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	9	6日目: 長文の内容一致選択問題①問題「A」・「B」			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	10	7日目: 長文の内容一致選択問題②解説			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	11	7日目: 長文の内容一致選択問題②問題「A」・「B」			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	12	8日目: 英作文の問題① 解説			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	13	8日目: 英作文の問題① 問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	14	9日目: 会話の内容一致選択問題① 解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	15	10日目: 文の内容一致選択問題① 解説&問題			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	16	演習: リスニング特訓①			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	17	11日目: 【応用】短文の語句空所補充問題単語⑤			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	18	12日目: 【応用】短文の語句空所補充問題熟語⑥			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	19	13日目: 【応用】短文の語句空所補充問題文法⑦			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	20	14日目: 【応用】短文の語句空所補充問題語法⑧			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	21	演習: リスニング特訓②			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	22	15日目: 【応用】長文の語句空所補充問題②-A			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	23	15日目: 【応用】長文の語句空所補充問題②-B			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
	24	演習: リスニング特訓③			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること	
25	16日目: 【応用】長文の語句空所補充問題③-A			「英検2級集中ゼミ」を予習してこよう。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること		

	26	16日目:【応用】長文の語句空所補充問題③-B	「英検2級集中ゼミ」を予習して来るように。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	27	17日目:【応用】英作文の問題② 解説	「英検2級集中ゼミ」を予習して来るように。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	28	17日目:【応用】英作文の問題② 問題	「英検2級集中ゼミ」を予習して来るように。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	29	演習:リスニング特訓④	「英検2級集中ゼミ」を予習して来るように。事前に知らない単語を調べて、授業後はしっかりと覚えること				
	30	後期定期考査(筆記)					
評価方法	① 定期試験を実施する(筆記) ② 月曜日から金曜日まで、毎朝授業前に単語の小テストを行う ③ 宿題を数回課す。④ 授業態度(授業中の取り組みや発表)を評価する 以上を下記の観点・割合で評価する 成績評価基準は S:90点以上 A:80点以上 B:70点以上 C:60点以上 D:59点以下 とする						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト(単語)	◎	○		○		25%
	宿題・レポート	◎	○		○		5%
	授業態度	◎	○		○		20%
履修上の注意	①授業前の予習は必ず行うこと。復習より予習の方が大切である。 ②辞書(電子辞書可)を必ず持参すること。 ③筆記用具は必ず持参すること ④授業中のスマホ等の使用は絶対に禁止!(スマホ等での辞書アプリ禁止)						

科目名	実用英語 I - ②					
科目名(英)						
単位数	4	時間数	60	担当者	内丸 誌帆	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校にて講師として勤務	
対象学科・学年	ホテルブライダル科 1年					
授業概要	英検準2級合格を目標とする。 基本的な文法・単語を理解し、ホテル・空港、またそれに準ずる業務に必要な最低限度の英語力を身につける。					
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○					準2級程度の文法を理解し、過去問題を解くことができる。
	○	○				頻出のイディオムを含んだ文章(10文程度)を暗唱・ライティングできる
				○		宿題・授業内での課題を期限内に提出できる
テキスト・教材 参考図書	旺文社 2020年度版 英検準2級 過去6回 全問題集／でる準パス単 英検準2級					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	実用英語1 短文の語句空所問題			単語テストに向けた学習	
	2	実用英語2 短文の語句空所問題			単語テストに向けた学習	
	3	実用英語3 短文の語句空所問題			単語テストに向けた学習	
	4	実用英語4 会話文の文空所補充			単語テストに向けた学習	
	5	実用英語5 会話文の文空所補充			単語テストに向けた学習	
	6	実用英語6 会話文の文空所補充			単語テストに向けた学習	
	7	実用英語7 長文の語句空所補充			単語テストに向けた学習	
	8	実用英語8 長文の語句空所補充			単語テストに向けた学習	
	9	実用英語9 長文の内容一致選択			単語テストに向けた学習	
	10	実用英語10 長文の内容一致選択			単語テストに向けた学習	
	11	実用英語11 長文の内容一致選択			単語テストに向けた学習	
	12	実用英語12 英作文問題① / リスニング			単語テストに向けた学習	
	13	実用英語13 英作文問題① / リスニング			単語テストに向けた学習	
	14	実用英語14 英作文問題② / リスニング			単語テストに向けた学習	
	15	実用英語15 英作文問題② / リスニング			単語テストに向けた学習	
	16	実用英語16 短文の語句空所問題			単語テストに向けた学習	
	17	実用英語17 短文の語句空所問題			単語テストに向けた学習	
	18	実用英語18 短文の語句空所問題			単語テストに向けた学習	
	19	実用英語19 会話文の文空所補充			単語テストに向けた学習	
	20	実用英語20 会話文の文空所補充			単語テストに向けた学習	
	21	実用英語21 会話文の文空所補充			単語テストに向けた学習	
	22	実用英語22 長文の語句空所補充			単語テストに向けた学習	
	23	実用英語23 長文の語句空所補充			単語テストに向けた学習	
	24	実用英語24 長文の内容一致選択			単語テストに向けた学習	
	25	実用英語25 長文の内容一致選択			単語テストに向けた学習	
	26	実用英語26 長文の内容一致選択			単語テストに向けた学習	

	27	実用英語27 英作文問題① / リスニング	単語テストに向けた学習				
	28	実用英語28 英作文問題① / リスニング	単語テストに向けた学習				
	29	実用英語29 英作文問題② / リスニング	単語テストに向けた学習				
	30	実用英語30 学期末試験					
評価方法	小テスト・宿題・提出物・定期試験を実施する 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○	○				50%
	小テスト	○	○				30%
	宿題・レポート		○				20%
履修上の注意	課外だけでなく講義内でも単語テストを実施し、期末の成績に反映されるので自宅学習を徹底すること						

科目名	実用英語 I -②					
科目名(英)						
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	波多野 里美	
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務	
対象学科・学年	ホテルブライダル 1年					
授業概要	英検過去問題の文法、読解、リスニング、ライティングと徹底的に学習することにより、英検準2級合格を目指します。毎朝、朝課題として英単語と英熟語を学習してください。毎回リスニングを実施します。テキスト英検準2級過去問題集を徹底的に取り組みますので各自、予習・復習を実施すること。何度も学習することにより、日常生活に必要な英語を理解し、活用することが出来るレベルを目指します。					
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○					英検準2級の合格レベルの応用ができる。
	○					英検準2級の英単語・熟語を書き覚えることができる。
	○					英検準2級のリスニング問題に対応できる。
	○					英検準2級の文法・読解を学習し、筆記問題に対応できる。
	○					英検準2級程度の英作文のスキルを身につけることができる。
テキスト・教材 参考図書	・英検準2級過去6回全問題集(旺文社)・でる順パス単英検準2級(旺文社) ・英検準2級をひとつひとつわかりやすく(学研)					
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	2	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	4	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	5	リスニング・短文の語句空所補充・文法			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	6	リスニング・短文の語句空所補充・文法			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	7	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	9	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	10	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	11	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	12	リスニング・会話文の文空所補充テキスト・英作文			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	13	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	14	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	15	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	16	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	17	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	18	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・読解			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	19	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	20	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	21	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	22	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	23	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	24	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	25	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
26	リスニング・短文の語句空所補充・英作文			教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと		

	27	リスニング・短文の語句空所補充・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	28	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	29	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文	教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと				
	30	学年末試験	後期の授業内容全般を復習しておくこと				
評価方法	(1) 学年末試験(筆記)を実施する(2) 授業の中で小テストを4回実施する(3) 宿題提出状況以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	学年末試験	○					80%
	小テスト	○					10%
	宿題	○			○		10%
履修上の注意	授業に電子辞書または英語辞典を必ず持参してください。 出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	実用英語 I -②				
科目名(英)					
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	夏山恵
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務
対象学科・学年	ホテルプライダル科 1年				
授業概要	基本的な単語、文法を習得し、中学校卒業レベルの英語力を習得する。 出題形式に沿った演習と精聴リスニングの訓練を行い、英検3級取得を目標とする。				
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他
	○				
	○	○			
	○	○			
目標	1200語程度の単語、熟語力を身につけることができる。				
目標	テキストの課題文について9割以上英語で解答することができる。				
目標	テキストのリスニング内容をほぼノーマルスピードで聞き取り、音読することができる。				
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・啓隆社 Baton Pass G1 ・旺文社 英検3級で出る順パス単／英検3級出る順パス単書き覚えノート ・過去問題演習プリント ・ジャパントイムズ はじめての英語音読 				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	授業のガイダンス-授業の基本方針とスケジュールの説明、自らの動機とゴール設定の明確化			
	2	・現在時制、過去時制 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	3	・進行形、未来時制 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	4	・まとめ小テスト① ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと
	5	・疑問文、命令文、名詞、冠詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	6	・代名詞、助動詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	7	・まとめ小テスト② ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと
	8	・動名詞、不定詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	9	・形容詞、副詞、比較 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	10	・まとめ小テスト③ ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと
	11	・受動態、現在完了形 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	12	・分詞、関係代名詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	13	・まとめ小テスト④ ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと
	14	・文構造、否定疑問文、付加疑問文、間接疑問文 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	15	・前置詞、接続詞 ・リスニング			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	16	・まとめ小テスト⑤ ・リスニング			授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと
	17	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	18	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	19	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	20	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	21	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	22	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	23	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
	24	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと
25	過去問題演習と補足(リスニングを含む)			教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと	

	26	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	27	過去問題演習と補足(リスニングを含む)	教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと				
	28	実力完成模擬テスト①(筆記)	授業で学んだことを総復習してからテストに臨むこと				
	29	実力完成模擬テスト②(リスニング)	授業で学んだことを総復習してからテストに臨むこと				
	30	定期試験	授業で学んだことを総復習してからテストに臨むこと				
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。(2)授業の中で小テストを5回実施する。 (3)授業への参加状況(音読の取り組み姿勢や積極的な発言) 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				80%
	小テスト	○	○				10%
	授業への参加態度	○			○		10%
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	英会話 I -②						
科目名(英)	English Communication I -②						
単位数	2	時間数	30	担当者	Robert Sumner		
実施年度	2020	実施時期	後期/2nd Term	担当者実務経験	English Teacher		
対象学科・学年	Hotel Bridal 1st Grade						
授業概要	Provide students with motivation to learn English Give students confidence to believe they can improve Provide English skills for Everyday English to the work environment						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					To learn everyday vocabulary & remember key words	
		○				Study to give students confidence to express themselves	
				○		Encourage students to speak with confidence & positive attitude	
テキスト・教材 参考図書	Person to Person Third 1 Student Book with Audio CD, Talk a Lot BOOK1, Worksheets						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	Summer Holidays					
	2	Making Hotel Reservation					
	3	Numbers & Time expressions					
	4	Future events					
	5	Talk about school					
	6	Hotel English					
	7	Health problems					
	8	Talkopoly					
	9	How was your weekend?					
	10	Hotel Announcements					
	11	Around the Hotel					
	12	Could I have your name please?					
	13	Restrant Roleplay					
	14	Review & Test Preparation					
15	End of term Test						
評価方法	(1) Term Examination (2) Attitude and Participation in the class Evaluation: S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	態度・意欲				◎		50%
履修上の注意							

科目名	自己表現						
科目名(英)							
単位数	1	時間数	15	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年						
授業概要	社会人になる上でのマナーや身嗜み、教養知識を身につけ、就職活動における企業研究・履歴書添削・面接指導を行い就職内定へ繋げる。 ①就職活動に必要な書類(履歴書・ES)作成 ②求職票受付面接の指導・面接のための自己分析 ③ホテル・ブライダル業界の採用情報、企業が求める人材・資質について学ぶ ④企業研究・業界研究を徹底する						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○		○			就職活動に必要な書類を準備ができる	
		○	○			求職受付面接の指導、面接の為の自己分析を行うことができる	
		○	○			ホテル・ブライダル業界の採用情報、企業の求める人材・資質を調べることができる	
		○	○			企業・業界研究を行い、自分の将来の目標に関連付けることができる	
テキスト・教材 参考図書	就職活動ガイドブック						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	自己表現の意味			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	2	求職票受付面接について			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	3	自己PRの作成 分析と表現			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	4	志望動機の作成			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	5	求職票受付面接指導 ①面接の流れと基本の動作			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	6	求職票受付面接指導 ②質疑応答ロールプレイング			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	7	求職票受付面接指導 ③グループ練習			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	8	求職票受付面接指導 ④模擬面接			服装・髪型を整えて授業に臨むこと		
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)提出物(履歴書・求職票)は各期限を設定する (2)求職票受付面接・就職面接に対する意欲を評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	履歴書・求職票				◎		50%
	意欲・努力				◎		50%
履修上の注意	就職活動週間、スーツ登校・髪型を整えて参加すること						

科目名	Excel						
科目名(英)							
単位数	2	時間数	30時間	担当者	北島正幸		
実施年度	2020	実施時期	後期	担当者実務経験	国立大学法人にてテクニカルスタッフとして勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル1年						
授業概要	あらゆるビジネスシーンに最も活用されている「表計算ソフトMicrosoft Excel」。そのExcelの基本の習得を目指すとともにPCスキル並びにITリテラシーの向上を図ります。講義終了後に行われる「サーティファイExcel表計算処理技能認定試験3級」の合格を目指す。						
授業形式	講義: △	演習:	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					Excelの表計算機能を理解し、応用できる。	
		○				Excelの表計算機能を利用することができる	
		○				文字入力を10分間で300文字以上できるようになる。	
テキスト・教材 参考図書	Excel2016クイックマスター（基本編） Excel文書処理技能認定試験 3級 問題集						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	Introduction・環境設定					
	2	Excelの基本					
	3	データの編集					
	4	表の編集					
	5	表の編集					
	6	ブックの印刷					
	7	グラフと図形の作成					
	8	グラフと図形の作成					
	9	ブックの利用と管理					
	10	関数					
	11	関数					
	12	データベース機能					
	13	総合学習問題					
	14	総合学習問題					
15	期末試験						
評価方法	(1)定期試験(検定試験)を実施する (2)期末試験を実施(または、レポート提出) (3)講義出席・練習問題・課題提出のすべて行って平常点100点満点とする。期末試験・検定試験の点数との平均で行う。 検定試験の結果が不調(エラー等)または受験しなかった場合は別途担当教員から試験・またはレポートを課す。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験(検定試験)	◎	◎				25%
	期末試験またはレポート	◎	◎				25%
	平常点	◎	◎				50%
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。15回の講義のあと補講がある場合がある。						

科目名	社会教養 I						
科目名(英)							
単位数	2	時間数	30	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年生						
授業概要	夏季実習を終えて、学んだこと、経験したことをまとめた資料を作成し報告会を行う。 求職票受付面接に必要な求職票の作成、自己分析・自己PRができるようになること。 業界の採用情報や業界が求める人材装・資質についての知識を得るなど、就職活動の準備を行う。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○	○			ホテル実習で経験したことを自分の言葉でまとめ、説明・発表することができる	
		○	○			求職票受付面接に向けた準備をすることができる	
		○	○			新聞の読み方、業界の調べ方などを知り、業界研究に適用することができる	
				○	○	模擬結婚式の打ち合わせや交流会に参加し、互いに協調することができる	
テキスト・教材 参考図書	・就職活動ガイドブック ・ホテル業界就職ガイド						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	後期目標設定・ホテル実習報告会について					
	2	1・2年生模擬結婚式打ち合わせ①					
	3	1・2年生模擬結婚式打ち合わせ②					
	4	日経MJ新聞の活用方法					
	5	麻生塾就職斡旋規定・就職活動の流れについて					
	6	ホテル実習報告会					
	7	求職票の書き方と求職受付面接について			水性ボールペンを準備してください		
	8	観光系交流会:ハロウィンパーティ					
	9	求職票の書き方と求職受付面接について					
	10	履歴書用写真撮影			完璧なリクルースタイルで出校してください		
	11	就職模擬試験					
	12	求職票受付面接対策			完璧なリクルースタイルで出校してください		
	13	自己分析とキャリアプランニング					
	14	企業研究の方法について					
15	エントリーシートの作成について						
評価方法	(1)実習内容やホテルで学んだことの報告会を行いプレゼンテーション内容等を評価する。(2)日経MJ新聞のスクラップブックや求職票などの提出物の提出状況を評価する。(3)授業中の積極的な発言や質問を評価する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	プレゼンテーション	○	◎	○			50%
	提出物	◎			○		30%
	授業態度				◎	○	20%
履修上の注意	求職票作成に際して水性ボールペン準備をすること。						

科目名	実用英語補講 I (A1クラス)						
科目名(英)	Practical English (make-up)						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	津田徳子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	外資系企業にて秘書として勤務 専門学校にて英語教育に従事		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他		
	○					目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。	
	○					様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。	
	○					ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC Listening&Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会) ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ (朝日新聞出版) ・TOEIC 公式問題集2 (国際ビジネスコミュニケーション協会) 						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	補講授業の概要とシラバスの説明 Listening、Reading			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。		
	2	Listening:Part1 Reading:Part5			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	3	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	4	Listening:Part2 Reading:Part5			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	5	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	6	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	7	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
	8	Listening:Part3 Reading:Part6			該当範囲の単語、イディオムの意味を調べてくる。 リスニングは前回授業のスクリプトを確認し、分からない表現を調べてくる。		
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				100%
	前半と後半の2部構成のため、また受講する学生が同じでないため、 前半・後半それぞれ終了後に定期試験にて評価を出す必要になるため。						
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語補講 I						
科目名(英)	Practical English (make-up)						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	深川信子		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	予備校・塾にて英語講師として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科 1年						
授業概要	国際的なビジネスの場で必要とされる英語の能力を養う事を目的に、TOEICの問題を中心にリスニング・リーディングの演習を行います。また、文法・語彙の強化に努め、TOEICのスコアアップを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					TOEIC問題を解く際に必要な文法を理解する事ができる。	
	○					TOEIC頻出単語・熟語を覚え、使用する事ができる。	
		○				様々な国の発音に慣れ、話の内容を理解する事ができる。	
		○				ビジネス文書や記事を読み、内容を理解する事ができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC Listening&Reading 問題集5 (国際ビジネスコミュニケーション協会) ・TOEIC L&R出る単特急銀のフレーズ (朝日新聞出版) 						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	Listening: Part3 Reading: Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	2	Listening: Part1 Reading: Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	3	Listening: Part2 Reading: Part5				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	4	Listening: Part3 Reading: Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	5	Listening: Part3 Reading: Part6				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	6	Listening: Part4 Reading: Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	7	Listening: Part4 Reading: Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	8	Listening: Part4 Reading: Part7				該当範囲内のわからない単語は調べておくこと、リスニングCDの該当部分を聞くこと	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)定期試験を実施 (2)小テスト(単語テスト)を毎週実施 (3)朝自習プリント、宿題等の提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	◎				50%
	小テスト	◎					25%
	宿題・レポート	◎	○		○		25%
履修上の注意	・辞書を持参(スマホ使用禁止) ・提出物は期限厳守 ・授業外での自主学習						

科目名	実用英語補講 I						
科目名(英)	Practical English for STEP 2nd Grade (Make-Up Classes) I						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	蟻川信三		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	福岡県立高等学校27年間勤務		
対象学科・学年	ホテルブライダル科 1年生						
授業概要	就職活動の資格試験として、実用英語検定試験2級合格を目指します。英語検定2級の問題を中心に、リーディング・リスニングを中心に演習を行います。また、英文読解力・語彙の強化に努め、英語の4技能(読む・書く・聞く・話す)の表現力を高めることを目的とします。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					語彙: 英語検定2級に頻出する単語や表現を覚え、正しく使えるようになる	
		○				読む: 基本的な英文の内容を理解し、正しくその内容を読み取ることができるようになる	
		○				聞く: 様々な内容の英語を理解し、正しくその内容を聞き取ることができるようになる	
		○				書く: 基本的な単語を使用し、言いたいことをどうにか伝えることができるようになる	
テキスト・教材 参考図書	・旺文社 英検2級DAILY20日集中ゼミ ・旺文社 での順パス英検2級 1700語						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション(シラバス説明他)					
	2	実戦問題(2019年度第1回目)					
	3	実戦問題(2019年度第1回目) 解答・解説				2019年度第1回不正解問題の再解答	
	4	実戦問題(2019年度第2回目)				2019年度第2回不正解問題の再解答	
	5	実戦問題(2019年度第2回目) 解答・解説				2019年度第2回における語彙・文法の復習	
	6	実戦問題(2019年度第3回目)				2019年度第3回不正解問題の再解答	
	7	実戦問題(2019年度第3回目) 解答・解説				2019年度第3回における語彙・文法の復習	
	8	学年末考査【50分】&受験上の注意点と総まとめ					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	① 定期考査を実施する(筆記)。以上を下記の観点・割合で評価する 成績評価基準は S:90点以上 A:80点以上 B:70点以上 C:60点以上 D:59点以下 とする						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				100%
	前半と後半の2部構成のため、また受講する学生が同じでないため、 前半・後半それぞれ終了後に定期試験にて評価を出す必要があるため。						
履修上の注意	①授業前の予習は必ず行うこと。復習より予習の方が大切である。②辞書(電子辞書可)を必ず持参すること。③筆記用具は必ず持参すること ④授業中のスマホ等の使用は絶対に禁止!(スマホ等での辞書アプリ禁止)						

科目名	実用英語補講 I						
科目名(英)							
単位数	1	時間数	15	担当者	内丸 誌帆		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	専門学校にて講師として勤務		
対象学科・学年	ホテルブライダル1年						
授業概要	英検準2級レベルの英語力を基に、実務に必要な用語を身に着ける接客に使う言い回しを学ぶ。アメリカ英語・イギリス英語の言い回しの違いを学び、判断することができる						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					サービス関連頻出単語を口頭で表現できる	
	○	○				基本的な文型表現を記述できる	
テキスト・教材 参考図書	旺文社 2020年度版 英検準2級 過去6回 全問題集／でる準パス単 英検準2級						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション(シラバス説明他)					
	2	実用英語9 補講 不定詞				単語テストに向けた学習	
	3	実用英語10 補講 動名詞				単語テストに向けた学習	
	4	実用英語11 補講 分詞				単語テストに向けた学習	
	5	実用英語12 補講 比較				単語テストに向けた学習	
	6	実用英語13 補講 関係詞				単語テストに向けた学習	
	7	実用英語14 補講 接続詞				単語テストに向けた学習	
	8	実用英語15 補講 まとめ・テスト					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
評価方法	小テスト・宿題・提出物・定期試験を実施する 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○	○				50%
	小テスト	○	○				30%
	宿題・レポート		○				20%
履修上の注意	課外だけでなく講義内でも単語テストを実施し、期末の成績に反映されるので自宅学習を徹底すること						

科目名	実用英語補講 I						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	波多野 里美		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル 1年						
授業概要	英検過去問題の文法、読解、リスニング、ライティングと徹底的に学習することにより、英検準2級合格を目指します。毎朝、朝課題として英単語と英熟語を学習してください。毎回リスニングを実施します。テキスト英検準2級過去問題集を徹底的に取り組みますので各自、予習・復習を実施すること。何度も学習することにより、日常生活に必要な英語を理解し、活用することが出来るレベルを目指します。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					英検準2級の合格レベルの力を応用できる	
	○					英検準2級の英単語・熟語を書き覚えることができる。	
	○					英検準2級のリスニング問題に対応できるようになる。	
	○					英検準2級の文法・読解を学習し、筆記問題に対応できる。	
	○					英検準2級程度の英作文のスキルを身に付けることができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・英検準2級過去6回全問題集(旺文社)・でる順パス単英検準2級(旺文社) ・英検準2級をひとつひとつわかりやすく(学研) 						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション(シラバス説明)					
	2	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	3	リスニング・短文の語句空所補充・英作文・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	4	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	5	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	6	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	7	リスニング・短文の語句空所補充・英作文				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない用語等は調べておくこと	
	8	リスニング・長文の語句空所補充テキスト・英作文・小テスト				授業内容に係る確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)学年末試験(筆記)を実施する。(2)授業の中で小テストを3回実施する。(3)宿題提出状況以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験						80%
	小テスト						10%
	宿題						10%
履修上の注意	授業中の英単語検索は、電子辞書、または英語辞典等を授業に持参してください。出席が講義回数の3分の2に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	実用英語補講 I						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	夏山恵		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	航空会社にて国際線客室乗務員として勤務		
対象学科・学年	ホテルブライダル科 1年						
授業概要	英検3級程度の英語力を基に、理解が曖昧な可能性のある英文法を学習、確認し直すことで英語運用の確実な基礎を作る。精聴リスニングと音読練習を行い、英語4技能(リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング)を効率よく高める。						
授業形式	講義:	○	演習:	△	実習:		
					実技:		
					※ 主たる方法:	○ その他: △	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					1200語程度の単語、熟語力を身につけることができる。	
	○	○				テキストの課題文について9割以上英語で解答することができる。	
	○	○				テキストのリスニング内容をほぼノーマルスピードで聞き取り、音読することができる。	
テキスト・教材 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・啓隆社 Baton Pass G1 ・旺文社 英検3級出る順パス単／英検3級出る順パス単書き覚えノート ・ジャパントイムズ はじめての英語音読 						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション(シラバス説明他)					
	2	・まとめ小テスト③ ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	3	・受動態、現在完了形 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと	
	4	・分詞、関係代名詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと	
	5	・まとめ小テスト④ ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	6	・文構造、否定疑問文、付加疑問文、間接疑問文 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと	
	7	・前置詞、接続詞 ・リスニング				教科書の該当範囲を事前に読み、わからない単語等は調べておくこと	
	8	・まとめテスト⑤ ・リスニング				授業内容に関わる確認テストを実施するので、復習しておくこと	
	9						
10							
評価方法	(1)定期試験 (2)授業の中で小テストを5回実施する。 (3)授業への参加状況(音読の取り組み姿勢や積極的な発言)(3)宿題提出状況 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				80%
	小テスト	○	○				10%
	授業への参加態度	○			○		10%
履修上の注意	毎朝、朝課題として書き覚えプリントを使用し、英単語・英熟語を学習すること。						

科目名	ブライダル実習						
科目名(英)							
単位数	2	時間数	80時間	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年						
授業概要	ブライダル業界でのインターンシップに必要とされる基礎知識(専門用語や敬語、社会人としてのマナーなど)を身に付け、その後、北九州市内のホテル・専門式場・企業における様々な部門の就業体験を通して、実践的スキルを習得し、業界への視野を広げる。						
授業形式	講義: △	演習:	実習: ○	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					接客時に用いる敬語や言い回しを覚え、実際にお客様と会話することができる。	
		○				業界用語について学び、実習中にそれらを用いて社員とコミュニケーションをとることができる。	
				○		就業規則を遵守し、社会人としての行動をとることができる。	
		○				個人情報や社外秘の取り扱いについて理解し、各企業ルールに沿って業務できる。	
	○				自ら仕事を見つけ、社員に対して改善点を提案することができる。		
テキスト・教材 参考図書	ブライダル実習ノート						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
		各企業でのインターンシップ			シフト表を確認し、業務内容を把握しておくこと。		
評価方法	実習先企業からの評価を基に、出勤状況を加味し、評価を行う。実習の単位認定評価(R評価)。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	出勤状況				○		100%
履修上の注意	日常の出席率・提出物状況・授業態度が実習にふさわしくないと判断した場合、実習参加を中止する。						

科目名	ホテル実習						
科目名(英)							
単位数	6	時間数	240	担当者	小形 享平		
実施年度	2020年度	実施時期	後期	担当者実務経験	ホテル料飲部にて勤務		
対象学科・学年	ホテル・ブライダル科1年						
授業概要	ホテル・ブライダルゼミの授業において、実習先の事前研修を実施し、インターンシップに必要とされる基礎知識(専門用語や敬語、社会人としてのマナーなど)を身に付けていく。その後、各地のホテルにおける様々な部門の就業体験を通して、実践的スキルを習得する。						
授業形式	講義: △	演習:	実習: ○	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					ホテルでの接客時に用いる敬語や言い回しを覚え、実際にお客様と会話することができる。	
		○				ホテル業界用語について学び、実習中にそれらを用いて社員とコミュニケーションをとることができる。	
				○		就業規則を遵守し、社会人としての行動をとることができる。	
		○				個人情報や社外秘の取り扱いについて理解し、各企業のルールに沿って業務できる。	
	○				自ら仕事を見つけ、社員に対して改善点を提案することができる。		
テキスト・教材 参考図書	ホテル実習ノート						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
		各企業でのインターンシップ			シフト表を確認し、業務内容を把握しておくこと。		
評価方法	実習先企業からの評価を基に、出勤状況を加味し、評価を行う。実習の単位認定評価(R評価)。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	出勤状況				○		100%
履修上の注意	日常の出席率・提出物状況・授業態度が実習にふさわしくないと判断した場合、実習参加を中止する。						